

April 1996

P · H · O · T · O · G · A · L · L · E · R · Y



そよ風が温かく感じられる季節となりました。今年も市内の稲荷山公園では、満開の桜が私たちを歓迎してくれました。さあ、元気に外に出て、公園を散歩などしてみませんか。春の空気をお腹いっぱい満喫すれば、きっと、心が春で満たされることでしょう。

入曽駅の西口改札口が
2月29日(木)から使用できるようになりました

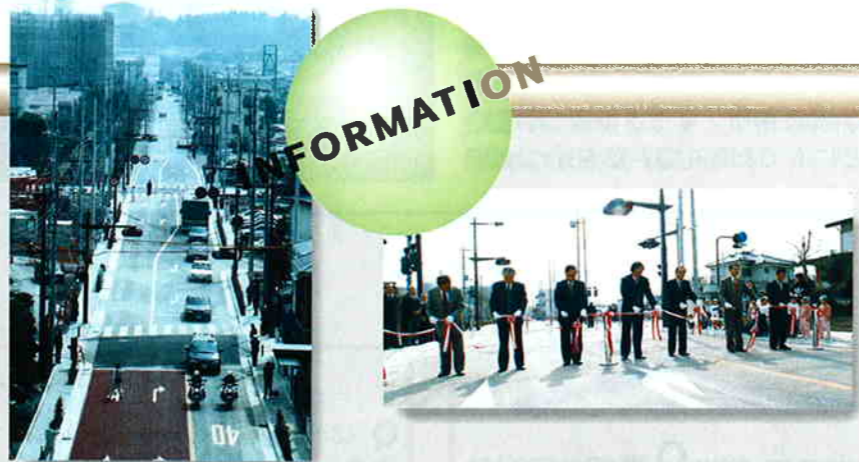
かねてより狭山市企画課と西武鉄道との間で進めていた、入曽駅西口改札口が2月29日(木)にオープンしました。この開設を記念して入曽駅駅長、狭山市議会議長、狭山市長の3名がテープカットをし、その後、来賓の皆さんが改札初めで自動改札機(3台)を渡り初めました。入曽駅を使用する地元の皆さんにとっては待望の西口改札口ということで、うれしいニュースですね。



首都圏中央連絡自動車道(鶴ヶ島〜青梅)間が
3月26日(火)に、ときめいて開通しました

都心から半径40〜50キロメートルの都心を環状に結ぶ首都圏中央連絡自動車道(総延長27.0キロメートル)のうち、関越自動車道・鶴ヶ島ジャンクション〜青梅インターチェンジ(19.8キロメートル)間が、3月26日(火)に開通し、この開通を記念して青梅と圏央道が島インターチェンジの2か所で開催式典が開催されました。この圏央道の全線が開通する日が待ち遠しいですね。

FORMATION



上諏訪下広瀬線が
2月29日(木)に開通

かねてより進めていた都市計画道路路上諏訪下広瀬線の工事が終わり、2月29日(木)に開通しました。この開通により、広瀬地区の交通が大変便利になりました。

▼写真提供(入間川・小山宗助氏)



圏央道フェス



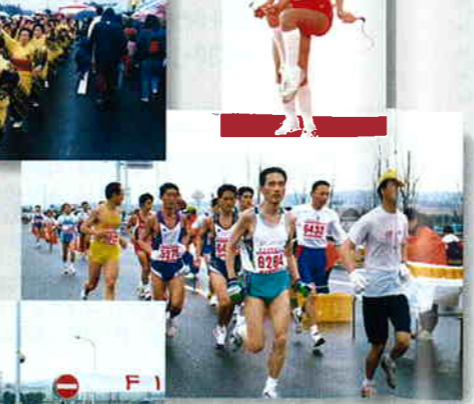
FORMATION

EVENT



彩の国圏央道フェスティバル'96が3会場で開催され、
狭山日高会場では5万人が開通を祝いました

3月17日(日)、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の開通に向けての記念イベントが開催されました。会場となった入間、狭山日高、圏央道鶴ヶ島各インターチェンジのうち、最大のイベント会場となった狭山日高インターチェンジでは、約4千人出場のマラソン大会をはじめ、民謡・一輪車パレードやソーラーカー・クラシックカーの行進、川越火縄銃鉄砲隊の空砲発射など、多彩なイベントが繰り広げられました。当日の開会式で土屋県知事は「開通はとても喜ばしい。今後は、圏央道のアクセス道路の充実させたい」と祝辞を述べました。



◀写真提供(入間川・小山宗助氏)



クローズアップ
写真クイズ



上の写真は、今月号の広報さやまの中に掲載してある写真の一部分を拡大したものです。この写真は、何ページの何の写真でしょうか。

3月10日号の
広報クイズの答え



正解は左の写真のとおり、新狭山駅南口にある「緑と郷」の写真です。なお、正解者は記念品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

回答をお寄せいただいた正解者のなかから、抽選で5名のかたに記念品を差し上げます。裏表紙記載の広告係宛(4月30日消印有効)へ官製ハガキでお送りください。問い合わせ秘書広報課へ内線386